

平成 14 年度 第 1 回 理事会 抄録

日時：平成 14 年 5 月 29 日（水）P M 12:20 ~ 15:00

場所：アステールプラザ 4 階 P 会場

出席：杉原（会長）、佐藤（剛）、中村（春）（副会長）、
荻原（事務局長）、富岡、長谷川、古川（監事）、香
山、鶴見、中村（茂）、早川（昭）、日垣、曳地、比
留間、深川（常務理事）、岩瀬、大丸、片岡、徳永、
長尾、山田、山根、山本（理事）、石塚、松房、市川、
千島（部・委員長）、村井（総会議長）

審議事項

- 1 . 第 37 回 総会 議事 運営 について（千島 総会 議事 運営 委
員 長）2002 年 5 月 30 日（木）16:15 ~ 18:20 於：広
島 国際 会議 場 フェニックスホール 5 月 1 日 現在 の 会
員 数 1 万 5175 名、定 足 数 は 5059 名、5 月 27 日 現在 委
任 状 4258 通、その 後 の 到 着 分 と 総 会 出 席 者 を 含 め て も
最 終 的 に 定 足 数 に 不 足 す る 見 込 み、委 任 状 の 回 収 に 努
め る が、総 会 へ の 意 識 化 に 協 力 願 い た い。総 会 次 第 の
確 認。例 年 と 特 に 変 更 は な い。承認
- 2 . これ まで の 総 会 時 質 疑 事 項 の 確 認 について（荻原 事 務 局
長・松房 規 約 委 員 長）役 員 選 挙 について、不 在 者 投 票、
郵 送 に よ る 方 法、代 議 員 制 等 が 意 見 と し て 出 さ れ て い
た。現 在 の 総 会 は 出 席 者 が 会 員 の 3 ~ 5 % で、表 決 権 の
平 等 に 必 ず し も 沿 っ て い な い。会 員 に 情 報 を 開 示 し、
意 見 を 集 約 の 上、規 約 委 員 会 で 案 を 作 成 し、理 事 会 で
さ ら に 検 討 を す る。継続 審 議
- 3 . 表 彰 規 定 の 書 式 変 更 について（市川 表 彰 委 員 長・松
房 規 約 委 員 長）OT 協 会、土 会 役 員 歴 と 職 歴 の 重 複 期 間
を 除 く た め 計 算 が 厄 介 で あ っ た の で、通 算 を 取 る 書 式
に 変 更 す る。「業 績 欄」の 書 き 方 等 について、意 見 が 出
さ れ た。出 さ れ た 意 見 を 整 理 し、次 回 理 事 会 で 検 討 す
る。継続 審 議
- 4 . 会 員 の 入 退 会 について（荻原 事 務 局 長）5 月 1 日 現 在
の 賛 助 会 員 状 況 A 会 員 6 件、B 会 員 18 件、C 会 員 62
件、C 会 員 個 人 10 件、4/1 ~ 5/22 まで の 新 入 会 者 合 計
635 名。承認

- 5 . 第 61 回 日 本 公 衆 衛 生 学 会 へ の 広 告 掲 載 に つ い て (中 村 (春) 副 会 長) 保 健 師 等 保 険 領 域 で の 作 業 療 法 に つ い て の 理 解 は 十 分 で は な く 、 広 告 掲 載 は 啓 蒙 活 動 と し て 有 効 な 手 段 で あ る 。 表 紙 裏 ペ ー ジ に 掲 載 、 費 用 は 10 万 5000 円 。 学 会 へ の 参 加 者 は 約 4000 名 ぐ ら い で あ り 、 公 衆 衛 生 に 関 す る 様 々 な 職 種 の 方 が 参 加 す る 。 作 業 療 法 に 関 す る シ ン ポ ジ ウ ム も 企 画 さ れ て い る 。 承認

報 告 事 項

- 1 . 平 成 12・13 年 度 社 会 福 祉 ・ 医 療 事 業 団 助 成 事 業 報 告 (山 根 ・ 香 山 担 当 理 事) 助 成 金 事 業 と し て 「 痴 呆 及 び そ れ 以 外 の 精 神 障 害 に 対 す る 生 活 支 援 と 社 会 参 加 の 支 援 事 業 」 を 行 い 、 精 神 障 害 者 の ケ ア ア セ ス メ ン ト と そ の 関 連 マ ニ ュ ア ル 、 精 神 障 害 者 が 利 用 で き る 制 度 資 源 の 報 告 書 を 作 成 し た 。 以 後 各 部 ・ 委 員 会 等 で 事 業 を 引 き 継 ぐ 。 精 神 障 害 に 対 す る 地 域 支 援 の あ り 方 に つ い て 研 修 用 説 明 資 料 の ス ラ イ ド 、 説 明 マ ニ ュ ア ル を 作 成 し た 。 随 時 新 し い デ ー タ を 入 れ 、 こ れ を ベ ー ス に 研 修 を 続 け る 。
- 2 . 平 成 13 年 度 財 団 法 人 テ ク ノ エ イ ド 協 会 福 祉 用 具 研 究 開 発 事 業 報 告 (深 川 ・ 片 岡 担 当 理 事) 介 護 支 援 専 門 相 談 員 ・ 介 護 利 用 者 ・ O T へ ア ン ケ ー ト し た 福 祉 用 具 の 使 用 状 況 調 査 結 果 の 報 告 が ま と ま っ た 。 品 目 に 関 す る 問 題 点 、 制 度 上 の 問 題 点 、 使 用 上 の 問 題 点 な ど が 上 げ ら れ て い る 。 意 見 ま た は デ ー タ を 使 い た い 場 合 は 担 当 理 事 ま で 連 絡 し て ほ し い 。
- 3 . 医 療 保 険 ・ 介 護 保 険 の 手 引 き の 発 行 (比 留 間 担 当 理 事) 校 正 版 が 出 来 上 が っ た 。 内 容 は 作 業 療 法 の 位 置 づ け 、 診 療 報 酬 の 仕 組 み 、 手 続 き 、 診 療 報 酬 の 点 数 、 配 分 、 介 護 保 険 、 社 会 資 源 の 利 用 等 。 修 正 に つ い て 意 見 を い た だ き た い 。
- 4 . 福 祉 用 具 ・ 在 宅 改 修 活 用 広 域 支 援 事 業 (都 道 府 県 事 業) に つ い て (荻 原 事 務 局 長) 普 及 及 び 活 用 の 促 進 に つ い て セ ン タ ー 等 を 活 用 し 、 相 談 援 助 体 制 の 整 備 、 強 化 を 図 る 。 各 都 道 府 県 に 1 ケ 所 、 計 47 ケ 所 に 設 置 。 各 都 道 府 県 士 会 に 協 力 を い た だ き た い 。

- 5 . **AFLAC の新商品について**（荻原事務局長）
21世紀がん保険と医療保険の新商品が発売された。
- 6 . **生涯教育システム審査結果について**（荻原事務局長）
申請数 242 講座、認定 175 講座、再申請 61 講座、対象外 16 講座。
- 7 . **その他 支援費制度について**（中村（春）副会長）平成 15 年度からスタートすべく準備が進んでいる。インターネットで厚生労働省の資料が公開されている。今後検討して協会としての意見を出していきたい。
診療報酬改訂対策推進担当者会議報告 アンケート調査を実施、最新情報の収集と伝達、作業療法士の行う ADL 訓練についての体系を図り、研究助成。事例紹介、講習会等を通じて技術の向上を図る。診療報酬について協会の意見を積極的に提示していく。
Asian Journal Occupational Therapy が発行された。
日本公衆衛生協会研究事業「地域保健総合推進事業」 について 14 年度研究事項として保険領域で働く作業療法士の実態調査、活動マニュアルを作成する。